

**萌黄通信は写真入になります**

施工写真をたくさん掲載していきます。メールアドレスをお知らせください。

石の現場で化石発見です。

?貝ですね!!



**萌黄通信**

発行元有限会社ケイ・アンド・エス

本社 電話 0556-22-3237

山梨 Fax 0556-22-3236

東京(営) 電話 03-3431-0387

「石材再生友の会」会報誌(ケイ・アンド・エス)

**萌黄**  
(もえぎ)

**通信**

皆さんお元気ですか?

山梨の山々は真紅のはっきりした

紅葉が始まりました。

寒暖差があると色鮮やかになると

いわれています。

一度、目に見てみてください。

2005年11月号 NO.28

<http://www.e-kands.jp>

**「イタリア紀行」③**

写真は、イタリアのカラーラ地方の山々です。カラーラの位置は、ピサの斜塔で有名なピサの北部に位置する、石の採掘場がかつリゾート地なのです。夏でもこのように雪が積もったような風合いを出しています。ここは大理石で代表的なビアンコ・カラーラの採掘場になります。カラーラ全体が石の町のように、石の展示会なども行われるようです。気候もとてもよくて、少し南下して海に行くと、こんな感じの砂浜がたくさんあります。日本の砂浜と全く違ってリゾートって感じが伝わってきまね。世界遺産の多いイタリアは、修復学校があつて石に係わるものにとっては、ワクワクしてくる国です。



**石材用ウェット・コートの失敗の処理**

今回のトラブル例は、石材用ウェットコートの白濁化です。コート処理後、乾燥前に水がかかるとこのように白化してしまうのです。処理方法は、液体の剥離剤(株式会社ミヤキの「ダビオンチ」)か、ひたすら前コートを物理的に剥離するかのどちらかを選択しないとイケません。剥離剤の場合は、とにかく時間がかかります(6時間~12時間以上)ので、今回は物理的に剥離をする方を選択しました。石はバーナー仕上げなので、凹凸の細かい目に入ったコート分を除去するのに時間がかかります。ある程度は、剥がしが出来たと思えますが、再度、コートをして、白化の部分が出て、白く見えるといけないので、石の目を中心に若干の色を入れて、色が乾いたら、再度ウェットコートを塗布して完了です。色濃く見えるのは、塗ったばかりで、フラッシュに反射しているためで、乾けば周りとなじみます。たったのこの面積でも処理に2時間以上は掛かりますので、コート処理は天気等慎重に行いましょう。



**「よくある質問コーナー」**

(Q) マンションの玄関の扉部分の養生テープ跡の糊が入り込んでしまったので取ってください?

(M 建設)

(A) この手の依頼は、ゼネコンや石屋さんから最近多くなってきました。これは、玄関の石貼りにキズ防止のために、養生をして、固定するのにテープを使用して、すぐ剥がせば問題ないのですが、一月以上も貼ったままだと、気温などによって溶け出すと糊のシミが出来ます。更に、悪い場合は、剥がすときに糊の成分が固まってしまつて、石自体が負けてしまい石の表面がテープの形通りに削り取られることもあります。こうなるともう研磨のし直しになってしまいます。石の養生には、紙の比較的粘土の低いテープを使う事をお勧めします。絶対にガムテープの使用は止めてください。一週間くらいでも石によっては、負けてしまいます。特に、大理石、ライムストーン等は玄関の土間にはよく使われますから、要注意です。また施工後の壁などにも、セロハンテープで張り紙を固定する事もあります。これも要注意です。今回の場合は、糊の成分が入っているだけでしたので、溶剤を何回もぬつて、糊成分を完全に溶かしきつて線を消しましたが、各室すべてにあると、かなり大変な人出を必要としますから、気をつけましょう。

